

(単位：千円)

事業名	にんにく防除技術開発支援対策事業				担当課	農林畜産課	
平成30年度 当初予算	平成31年度 当初予算	左の財源内訳				新規 又は 継続	歳出予算科目
		国県支出金	地方債	その他	一般財源		6款1項3目
0	1,100				1,100	新規	
<p>1. 趣旨 にんにく栽培におけるイモグサレセンチュウ被害への根本的な対策が確立されていないことから、にんにくの生産振興及び経営の安定化を図るため、防除技術開発の推進について、北里大学、十和田おいらせ農業協同組合及び市が産学官連携し事業に取り組みます。</p> <p>2. 概要</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>①北里大学 獣医学部内に研究組織を設立し、にんにく内生放線菌を活用したイモグサレセンチュウ防除技術の開発及び研究を進めます。</p> <p>②十和田おいらせ農業協同組合 市内のイモグサレセンチュウ被害ほ場実験に係る借地料や生産資材等に要する経費を負担します。</p> <p>③市 北里大学がにんにく内生放線菌の忌避効果に係る実験に必要な機材や各種資料作成等に要する経費等を負担します。</p> <p>(2) 事業期間 平成31年度（2019年度）～平成33年度（2021年度）</p> <p>(3) 事業費 にんにく内生放線菌の忌避効果の解明 1,100千円（北里大学へ業務委託）</p>							